

神のうちの真のいのち 第1巻

著者 ヴァスーラ・リデン
翻訳 TLIG日本
翻訳監修 英隆一朗（イエズス会）

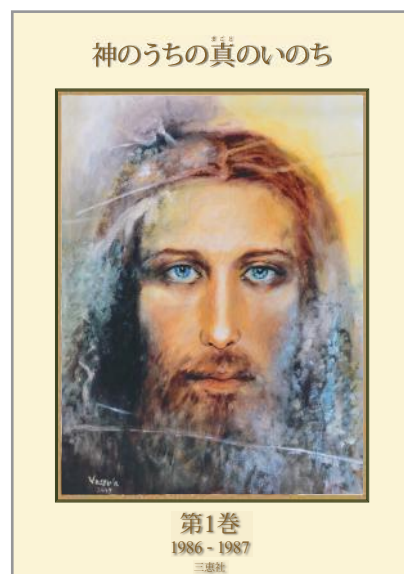
死後の生命は存在するのでしょうか？ 私たちは終わりの日々を生きているのでしょうか？ 天国と地獄は存在するのでしょうか？ 物事には起こる理由が存在するのでしょうか？ もし神が善であるなら、なぜ私たちが苦しむのを許されるのでしょうか？

1985年、ヴァスーラ・リデンは深い霊的体験をしました。その後、神との対話が始まり、それは今日も続いています。この対話はすべて手書きの日記の形で記録されました。ヴァスーラがもたらすメッセージは、義の時が私たちの上に来て、世界が試練と清めを経験する前に、神に心に向け直すようにと、神が全人類に呼びかけておられるというものです。イエスは戻ってこられます。しかし私たちが考えるような方法ではないかもしれません。

ヴァスーラ・リデンは1942年に、エジプトに住むギリシャ人の家族のもとに生まれました。戦争によって引き裂かれた環境にいたにもかかわらず、素晴らしい子供時代を過ごしました。アラブ諸国とイスラエルの紛争のただ中で少女時代を過ごし、最終的に家族はスイスへ引っ越し、ローザンヌに居を構えました。20代前半、ヴァスーラは生え抜きの外交官となったスイス人男性と結婚し、世界中を旅行し、駐在員特権を得るといふ世界に入りました。1985年、彼女は43歳の時に深い霊的体験をし、人生の方向が完全に変わりました。最初に守護の天使ダニエル、その後に神自身による接触があり、35年以上にわたって対話が続いています。ヴァスーラの驚くべき体験の詳細は、自身の著書『天国は現実、しかし地獄も現実』で語られています。

ヴァスーラは世界中を旅して、私たちへの神の呼びかけの知らせを広めています。これまでに85ヶ国を訪れ、信徒と聖職者に対して1152回に及ぶ講演を行ってきました。教皇ベネディクト十六世やカンタベリーのローワン・ウィリアムス大主教、イスタンブールのバルソロメオス総主教にも面会しており、各宗派の高位聖職者や神学者たちの支持を得ています。

本書は1986年から1987年までのメッセージを収めた分冊版の第1巻です。



ご注文申込書 貴店名 / 帖合	注文数	発売：株式会社三恵社 Tel 052-915-5211 Fax 052-915-5019
	冊	ヴァスーラ・リデン[著] TLIG日本[訳] 神のうちの真のいのち 第1巻 416頁 / A5版 / 並製 定価1,000円(税別) ISBN 978-4-86693-330-6 C1016
ご注文は、JRCへ FAX03-3294-2177 (TEL:03-5283-2230) 株式会社 JRC 経由で、すべての取り次ぎへの出荷が可能です。返品は長期にお受け致します。		

※取次配本はありません。